

夕張市財政再生計画の変更 (平成30年3月)の概要

- 本年1月23日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、平成29年度及び平成30年度の各年度分の歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保及び歳出の抑制により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針については変更はない。

歳入・歳出額の変更における主な内容

1 変更事項

平成29年度

○ 幸福の黄色いハンカチ基金積立 (+187百万円)

夕張まちづくり寄附条例に基づき、夕張市のまちづくりに関して寄せられた寄附金が、予算額を大きく上回っており、当該寄附金を「幸福の黄色いハンカチ基金」へ積み立てるもの。

(財源) 寄附金収入187百万円

平成30年度

(1) 橋梁長寿命化修繕計画補修工事 (+98百万円)

市で管理する橋梁について損傷状況等を点検した結果、一部の橋において著しい損傷が判明したことから、早急に修繕するための費用を計上するもの。

(財源) 国支出金63百万円、地方債34百万円

(2) ふるさと納税特産品送付委託料 (+39百万円)

寄附金の増収と夕張市のPRを兼ねて、一定の条件を満たした寄附者に「返礼品」を送付しているが、当初の見込みを超える寄附が寄せられていることから、返礼品送付等に係る経費を追加計上するもの。

(財源) 幸福の黄色いハンカチ基金繰入金39百万円

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

平成29年度

(1) 歳入

国・道支出金の増（＋95百万円）、繰入金の減（△97百万円）、地方債の減（△62百万円）、その他の増（＋186百万円）により122百万円の増

(2) 歳出

人件費の増（＋8百万円）、物件費の減（△51百万円）、維持補修費の増（＋7百万円）、建設事業費の減（△10百万円）、繰出金の減（△1百万円）、その他の増（＋170百万円）により122百万円の増

平成30年度

(1) 歳入

地方税の増（＋82百万円）、地方譲与税の減（△13百万円）、地方交付税の減（△388百万円）、国・道支出金の増（＋22百万円）、繰入金の増（＋332百万円）、地方債の増（＋15百万円）、その他の減（△230百万円）により180百万円の減

(2) 歳出

人件費の増（＋34百万円）、物件費の増（＋128百万円）、維持補修費の増（＋6百万円）、扶助費の減（△73百万円）、建設事業費の減（△268百万円）、公債費の減（△20百万円）、繰出金の減（△12百万円）、その他の増（＋27百万円）により180百万円の減